

丹後市民局  
**ルックルック!**  
 NEWS

つながりをデザイン

地域の未来について年齢や地区を超えて話し合いを行う動きが始まっています。



令和2年1月13日(祝月)に開催された  
 第2回地域づくりセミナー「豊栄のみかた」  
 ※取り組みの詳細は中面をご覧ください

～元気な地域とはどんな地域か～

佛教大学の大東准教授によると、その答えを探るヒントに『社会関係資本』という考え方があります。困ったときはお互いさま「持ちつ持たれつ」など信頼し助け合うことができる人々のつながりのことを社会関係資本といい、社会関係資本が強い地域ほど元気だという研究結果がでているようです。皆さんの住む地域の社会関係資本は、いかがでしょうか。

| 丹後町の人口 |            |
|--------|------------|
|        | R1.12月末前月比 |
| 0～14歳  | 450 -5     |
| 15～64歳 | 2,478 -11  |
| 65歳～   | 2,165 -2   |
| 計      | 5,093 -18  |

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

**Tango** 元気 news

2/24 地域おこし協力隊活動報告会(アグリセンター大宮、14:00開始)  
 地域おこし協力隊 丹後町担当 大木史帆さん



丹後町  
大木史帆さん

2月24日(祝・月)、14時からアグリセンター大宮で「京丹後市地域おこし協力隊活動報告会」が開催されます。6人の隊員から報告が予定される中、丹後町からは大木史帆隊員が登壇し、日々の活動や、今後の展望について発表されます。

本紙では、「丹後町なひと、丹後町な場所」を担当している大木さん。ご自身の想いをしっかりと報告できるよう準備に励んでおられます。2/24の報告会、皆さんぜひご参加ください!

丹後町な場所\*丹後町上山 夢丹後の森\*

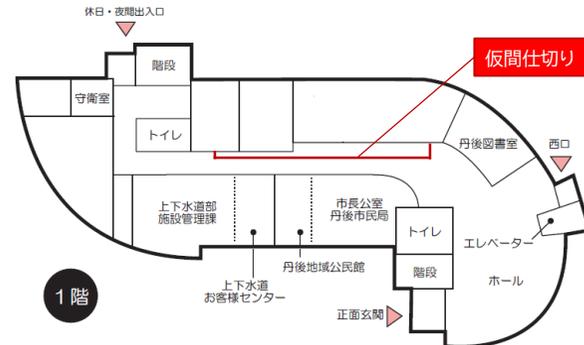


今回は上山に住む桑原さん夫婦が地元上山の木で作った「丹後町上山 夢丹後の森」です。このログハウスには電気をあえて引かず、丁寧な生活が送れる場所になっています。ゆっくりと時間が流れます。ここでの心得えを守れる人は泊まる事が出来ます。とても素晴らしい景色が広がっています。

(地域おこし協力隊 大木史帆)

丹後庁舎内の工事について

丹後市民局前の通路に工事用の間仕切りが設置されています。通路が狭くなっていますので、ご来庁の際にはお気を付けてください。



# 丹後町な人、丹後町な場所

地域おこし協力隊で丹後町担当の大木史帆が、丹後町の魅力的な人や場所を紹介するコーナー（文字及び写真：大木史帆）

二人には不便な場所、ただ都会から来られるそうです。惚れられた二人は一目惚れされたそうです。二人は一目惚れされたそうです。二人は一目惚れされたそうです。



二人は一目惚れされたそうです。二人は一目惚れされたそうです。二人は一目惚れされたそうです。二人は一目惚れされたそうです。二人は一目惚れされたそうです。

二人の人の柄と、木の温もり溢れるログハウスの家、いこち良すぎてお昼ご飯まで図々しくいただきました。まだ聞きたい事がたくさんあります。またお話し聞かせてください。ね。



「丹後町な場所」は前面に掲載しています

**丹後町な人＊桑原さん夫婦＊**  
今回の丹後町な人は、上山に30年前に移住された桑原さん夫婦。

今、丹後町上山に住みたいという移住者が多いんです！その魅力は30年前に知っていた二人とは。桑原さんは何気なく誘われ訪れた上山の景色を見て、ここで住めたらな、と夫婦で同じ想いを抱かれたそうです。急な坂道を登り、こんな山の上に民家はあるのかと車を走らると、光がパツと差し込め木々が開けてくる。そこには数件の家が並び、更に登り振り向くと、道の先に海が広がり繋がっているのがわかります。ここでしか味わえない感覚。これに二人は一目惚れされたそうです。

災害時の不安もあり、山を下らないと買物にも行けません。なのに何故上山を選んだのか。この上山は何をしていても自然に近い、昔懐かしい風景が広がっている。丁寧な暮らしをする事で、自然の豊かさを多く肌で感じられる」と夫婦。



（地域おこし協力隊 大木史帆）

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

# Tango 地域 news



豊栄まちづくり委員会  
ラインアカunt

上記二次元バーコードを読み込むと自動で友達に追加されます。セミナーの様子や結果、今後の予定などがご覧いただけます。



第3回豊栄のみかたの開催チラシ

「桜」は外せない！豊栄の未来を語る  
地域づくりを進めるためには、年代を超えて多様な意見を交わすプロセスが不可欠です。丹後町内では、地域の将来について話し合う取り組みが始まっています。  
1月13日（祝・月）旧豊栄小学校で、第2回まちづくりセミナー「豊栄のみかた」が開催され、小学生や中学生を含む43人が参加しました。当日は、佛教大学の東准教授を講師に迎え、子供たちのためにどんな地域であればいいのかをテーマに意見交換、桜をシンボルの「豊栄が一体となるイベント」などを多様な意見が出されました。この意見交換がきっかけとなり、今後、新しいプロジェクトが生まれていきそうです。  
第3回豊栄のみかたは2月16日（日）に計画されているほか、宇川でも2月11日（祝・火）、3月1日（日）宇川つながるミーティングが計画されています。みんなで意見を出し合い「ワンチーム」で地域づくりを進めましょう。



付箋と模造紙は必須アイテム



1.2 経ヶ岬駐車場のトイレ



3 後ヶ浜（はしうど荘下）のトイレ

みくんな集まれ！  
宇川地域で計画されている宇川つながるミーティング、3月1日（日）14時から宇川アクティブハウスに計画されている第2回目は、具体的な行動につなげていくことを目的に開催されるものです。  
宇川に住んでない方でも参加可能です。地域づくりでは、まずはやってみるという考え方が大切です。小さな一歩を踏み出しましょう！  
大切なおもてなし  
経ヶ岬駐車場と後ヶ浜（はしうど荘下）のトイレの洋式化が行われました。特に、経ヶ岬駐車場には年間を通して観光バスが訪れており、利用者から洋式化を望む声が多く聞かれていました。  
2020.3.1 14:00-16:00  
第2回宇川つながるミーティングの開催チラシ  
準備を進める事務局

